



始まりは小さな憧れ！

N.Y

博多警察署 強行犯係

平成29年採用 巡査長

福岡工業大学 社会環境学部

社会環境学科 卒業

殺人、強盗等の事件捜査

警察官になったきっかけを教えてください！

警察を題材としたテレビ番組を見て、警察の仕事に興味を持ちました。その中でも特に、犯人が誰かわからないところから、些細な情報、痕跡等から犯人を割り出し逮捕する刑事部門に興味を惹かれました。1つの重大事件で日常が一変してしまい、苦しい思いを強いられる被害者やその家族などの無念を晴らせるような刑事になりたいと思ったのがきっかけです。

警察官のやりがいを教えてください！

刑事部門においては、やはり犯人を逮捕し罪を償わせることができた時にやりがいを感じます。刑事部門では犯人が県外へ逃亡しようが緻密な捜査から潜伏先を突き止め逮捕し、犯人に刑罰が決まって、一つの事件が解決します。そのとき、被害者はやっと安心して普段の日常生活を取り戻すことができます。私は、被害者の今後の人生を守ることができ、警察官にしかできない仕事であることに誇りとやりがいのある仕事だと思っています。

現在の職場環境について教えてください！

警察官は休みがないというイメージがあるかと思いますが、警察組織全体でワークライフバランスを確保する取組を行っており、仕事と私生活を充実させ業務の効率化を図っています。そのため、積極的に休暇を取得できる状況であり、業務面にあっては組織として対応するため1人で抱え込むような業務負担がないように係内で業務管理を行っています。上司や先輩も同じ道を歩んでいて、悩みごとなどは共感してくれるところが多く、仕事のことから私生活まで幅広く相談にのってくれる、とても温かみのある職場環境です。

休日の過ごし方を教えてください！

趣味の野球観戦などをして過ごしています。私は球場に足を運ぶのではなく自宅のテレビでビール片手に観戦するのがとても好きで、バッティングセンターに行ってお酒と打ち込んでリフレッシュすることもあります。バッティングセンターで汗を流した後にお酒を飲んでリフレッシュした次の日の仕事は捗りますし、頑張ることができます。

後輩たちへのメッセージをお願いします！

警察官として働きたいという方はぜひ受験してください。私は単にテレビの影響を受けたという小さな動機ですが、最終的にどのような警察官になりたいかは警察学校に入り、現場の一線を経験した後に確立していくものなので、どのような動機であれ、警察官になりたいと思ったのなら受験をお勧めします。一般企業では絶対経験のできない仕事であり、今まで見ていた世界がどのようなものなのかをダイレクトに感じる職場でもあります。少しでも警察官に興味を持っているのであれば、各地の警察署に訪れ警察官に質問してみるのも一つの手かもしれません。今後この文章を見た方と一緒に仕事ができることを楽し

みにしています。